

隨身像彫刻が完成 神門へ設置

工芸部いしずえで製作中だった隨身像を秋葉山本宮秋葉神社神門に鎮座する隨身像の設置を行いました。竣工式及びぐり初め式後からは下社から上がってくる参詣者がこの門をくぐりますので新しい隨身像がお出迎えしてくれます。格子越しですが覗いてみてください。下絵描きから含めるとかなり長い期間かかりまして、木材の乾燥や木取りも含めて丁寧に製作させていただきました。竣功祭前に設置できて良かったです。門の両側にキリッと目を見張った隨身像が座っていれば災難を払ってくれること間違いなしですね。いしずえの製作した木像としては一番大きな力を入れた後世に残す作品です。



蔵福寺様 山門新築 地鎮式

神奈川県伊勢原市の蔵福寺様では、6月5日、山門新築及び境内整備の地鎮式が執り行われました。アジサイが咲く梅雨の晴れ間で総代さんも参列しての式となりました。起工式では刈り初め、鋤き入れ、鍬入れの儀と滞りなく進められ、工事安穩をお祈りしました。山門上棟を8月に予定しており、工事全体の完了は秋です。気を引き締めて段取り良く工事を進めていきます。



問合せ・注文が増 倒れにくい、施餓鬼用お位牌

R寺様からご依頼いただいた施餓鬼用のお位牌です。紙に書いた初盆の戒名を貼る用の大きめのお位牌で、あえてケヤキで作ることで風が吹いても倒れないよう重さのある仕様です。天峰の建築端材で製作しましたのでかなり安いです。伝統工芸部いしずえでは、このような仏具をはじめお寺さんのかゆい所に手が届く部署であるよう心がけております。「こんなもの造れない？」「や」「もう少しこうしたい！」を形にします！是非お気軽に声をかけてください。

